



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月23日

上場会社名 チムニー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3178 URL <https://www.chimney.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)和泉 學  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員財経担当 (氏名)阿部 真琴 (TEL) 03(5839)2600  
 定時株主総会開催予定日 2020年7月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2020年7月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	41,107	△10.0	283	△88.5	36	△98.5	△2,812	—
2019年3月期	45,685	△2.3	2,457	△20.1	2,505	△20.9	1,205	△26.5

(注) 包括利益 2020年3月期 △2,974百万円(—%) 2019年3月期 1,125百万円(△33.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△146.44	—	△17.9	0.2	0.7
2019年3月期	62.91	62.55	7.1	8.7	5.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △371百万円 2019年3月期 17百万円

(参考) EBITDA 2020年3月期 1,516百万円(△63.1%) 2019年3月期 4,105百万円(△16.3%)

\*EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	20,530	14,007	68.2	728.50
2019年3月期	28,146	17,395	61.8	907.32

(参考) 自己資本 2020年3月期 14,003百万円 2019年3月期 17,391百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△1,786	△851	△1,121	3,434
2019年3月期	2,232	△1,544	△1,374	7,193

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00	440	36.6	2.6
2020年3月期	—	11.50	—	0.00	11.50	220	—	1.4
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当金については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響により、現時点では業績見通しの合理的算定が困難なため、未定とさせていただきます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響を現時点において合理的に算定することが困難なため、未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	19,340,800株	2019年3月期	19,340,800株
② 期末自己株式数	2020年3月期	118,790株	2019年3月期	172,790株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	19,201,912株	2019年3月期	19,168,038株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	39,282	△10.7	315	△87.0	449	△81.8	△2,682	-
2019年3月期	43,980	△2.3	2,424	△19.5	2,469	△20.8	1,161	△29.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	△139.70		-					
2019年3月期	60.60		60.25					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	20,236		14,039		69.4	730.36		
2019年3月期	27,830		17,279		62.1	901.49		

(参考) 自己資本 2020年3月期 14,039百万円 2019年3月期 17,279百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(追加情報)	16
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	16
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
5. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	24
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	26
(継続企業の前提に関する注記)	26
(追加情報)	26
(重要な後発事象)	26
6. その他	27
(1) 仕入及び販売の状況	27

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しておりました。しかしながら、消費税率引上げや自然災害などの影響をはじめ、米中貿易摩擦などの海外経済の不確実性が懸念されるなか、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内における消費活動が一気に冷え込み、景気は後退局面に入りました。

外食業界におきましては、お客様の節約志向、異業種を含めた企業間競争の激化、消費税率引上げなど、厳しい経営環境が続いているなか、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休業や営業時間の短縮を余儀なくされることとなりました。

このような環境のもと、当社グループはお客様に当社店舗を選んでご来店いただき、お客様から「ありがとう」をいただくために行動してまいりましたが、第3四半期までの期間においては自然災害、お客様の嗜好・行動パターンの変化への対応の遅れ、サービス力の低下により厳しい状況が続きました。第4四半期になると新型コロナウイルスの感染が深刻化し、さらに厳しい状況となり、2月から3月にかけて売上高の急激な減少に見舞われました。

この状況に対応するため、飲食事業におきましては、従業員満足がお客様満足につながるの思いのもと、従業員満足を重視するとともに、新規出店を抑え、既存店舗のサービス力の向上、人財教育に努めてまいりました。また、外国籍人財を積極的に採用するとともに、研修センター店を中心とした教育訓練の場を充実させることにより、「目の前のお客様を大切に」「お客様に喜んで帰っていただく」ための人財育成に努めております。新型コロナウイルスによる影響の軽減策としては、お客様や従業員の安全を第一に考え、衛生管理や感染拡大防止に取り組んで営業するとともに、テイクアウトやデリバリーの拡充を進めてまいりました。

アライアンスの展開としましては、お客様の嗜好・行動パターンの変化への対応として、食事業態を強化するため、東京関東圏を中心に焼肉店10店舗、居酒屋1店舗を運営する株式会社シーズライフの全株式を取得致しました。また、株式会社つぼ八とのシナジーにつきましても引き続き追求しております。

コントラクト事業におきましては、固定客が継続的にご来店される事業形態の特性に対応し、店舗独自の日替わりメニューを充実させることはもちろん、「ステーキフェア」「ご宴会キャンペーン」の実施など、「また行きたくなる」店舗作りを心掛け、各種行事、記念イベント等のケータリング事業の拡大強化にも努めました。

店舗数につきましては、当社におきまして直営店の新規出店が6店舗（18店舗の退店）、フランチャイズへの建売が4店舗（フランチャイズ店から直営店への切り替えが8店舗）あったことにより、当連結会計年度末の飲食事業直営店の店舗数は338店舗（前期末346店舗）となりました。コントラクト店につきましては、退店が2店舗あったことにより、当連結会計年度末のコントラクト店の店舗数は91店舗（前期末93店舗）となりました。また、フランチャイズ店は新規出店が2店舗（24店舗の退店）、直営店からの転換が4店舗（直営店への切り替えが8店舗）あったことにより、当連結会計年度末のフランチャイズ店の店舗数は248店舗（前期末274店舗）となりました。さらに連結子会社におきましては、当連結会計年度末における株式会社紅フーズコーポレーションの店舗は20店舗、めっちゃ魚が好き株式会社は11店舗、株式会社シーズライフは12店舗であり、当連結会計年度末の当社グループの店舗数は720店舗、当社の店舗数は677店舗となっております。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は、サービスレベルの向上に努めてきたものの新型コロナウイルスの影響等により、41,107百万円（前年同期比10.0%減）となりました。利益面におきましては、食材価格の上昇を極力抑えるため、メニューの絞り込みやアイテム数削減により、生産性の向上を図るとともに、スポット商品の機動的な調達を行い、メニュー粗利ミックスをコントロールしてまいりました。これにより、営業利益は283百万円（前年同期比88.5%減）、経常利益は、持分法による投資損失371百万円の計上等により、36百万円（前年同期比98.5%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純損失は、補償金の受取り207百万円があった一方で、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、閉店の意思決定を行った72店舗及び収益性の低下した店舗を対象に減損損失2,571百万円を計上したことや、店舗閉鎖損失引当金繰入額206百万円の計上、繰延税金資産の回収可能性の見直しによる影響621百万円等により、2,812百万円（前年同期は1,205百万円の純利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて4,028百万円減少し、5,580百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末が金融機関休業日であったこと等により現金及び預金が3,759百万円、売掛金が467百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,588百万円減少し、14,950百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が2,655百万円、投資有価証券が578百万円、差入保証金が408百万円減少したこと等によります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,468百万円減少し、3,857百万円となりました。この主な要因は、前連結会計年度末が金融機関休業日であったこと等により買掛金が2,016百万円、未払金が853百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて759百万円減少し、2,665百万円となりました。この主な要因は、有利子負債が351百万円、預り保証金が337百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べて3,388百万円減少し、14,007百万円となりました。この主な要因は、配当金の支払いが441百万円、親会社株主に帰属する当期純損失を2,812百万円計上したこと等によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます）は、営業活動により1,786百万円減少、投資活動により851百万円減少、財務活動により1,121百万円減少した結果、前連結会計年度末より3,759百万円減少し、3,434百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果減少した資金は、1,786百万円となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純損失が2,668百万円、仕入債務2,050百万円、未払金894百万円による減少があった一方で、減価償却費が972百万円、減損損失2,571百万円、のれん償却額504百万円による増加があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果減少した資金は、851百万円となりました。主な内訳は、新規出店や改装のための固定資産の取得による支出が515百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が426百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果減少した資金は、1,121百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出が465百万円、配当金の支払額が441百万円あったこと等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年12月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	49.5	58.7	57.0	61.8	68.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	205.7	195.3	192.8	179.2	152.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.6	1.7	0.3	0.6	△0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	54.3	37.9	373.0	359.7	△838.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

飲食事業を取り巻く環境は、異業種を含めた企業間競争の激化、健康増進法による受動喫煙対策など、厳しい状況にあります。また、2020年初頭から発生した新型コロナウイルスによる影響は世界的な広がりを見せ、現時点では収束時期の見通しが立たない状況にあります。このような環境のなか、当社グループでは、衛生管理や感染拡大防止に努め、新しい生活様式に対応した営業を行うとともに、テイクアウトやデリバリーなどの拡充を進めてまいります。また、お客様の行動パターンの変化への対応として、従来の居酒屋スタイルから食事を中心とした業態への転換を図ってまいります。

しかしながら、新型コロナウイルスによる影響により、消費活動の回復の見通しが困難な状況にあります。また、勤務形態や生活形態が変化するなか、消費習慣が変化することも想定され、これらが当社グループの業績に与える影響が不透明な状況であることから、業績予想の合理的な算定が困難となっております。

したがって、2021年3月期の通期連結業績予想は未定とさせていただきます。合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示致します。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、収益力を強化し将来の事業展開を経営体質強化のための内部留保を確保するとともに、事業及び財務基盤を勘案して配当を実施していくことを基本方針としております。新型コロナウイルスによる影響により、2020年3月期は、親会社株主に帰属する当期純損益は2,812百万円の損失となっており、足元の売上高は大幅に減少しております。このような不透明な状況のもと、今後の安定的な経営のためには手元資金を確保し、内部留保の充実を図ることが重要であると考え、2020年3月期末の配当について無配とさせていただきたいと存じます。

2021年3月期につきましては、通期連結業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とさせていただきます。今後、配当予想の公表が可能となった段階で速やかに開示致します。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、親会社、連結子会社5社、非連結子会社1社、持分法適用関連会社1社及び持分法非適用関連会社1社で構成されております。また当社グループは、飲食事業を中心に構成されているため単一セグメントとしており、飲食事業の収入は、①直営店舗による売上、②食材の販売による売上、③その他の収入により区分されます。当社グループの収入構造の概要は以下のとおりであります。

### ① 直営店部門

当社グループが直接運営を行い、店舗でのメニュー提供や商品の販売を行っている部門収入であります。

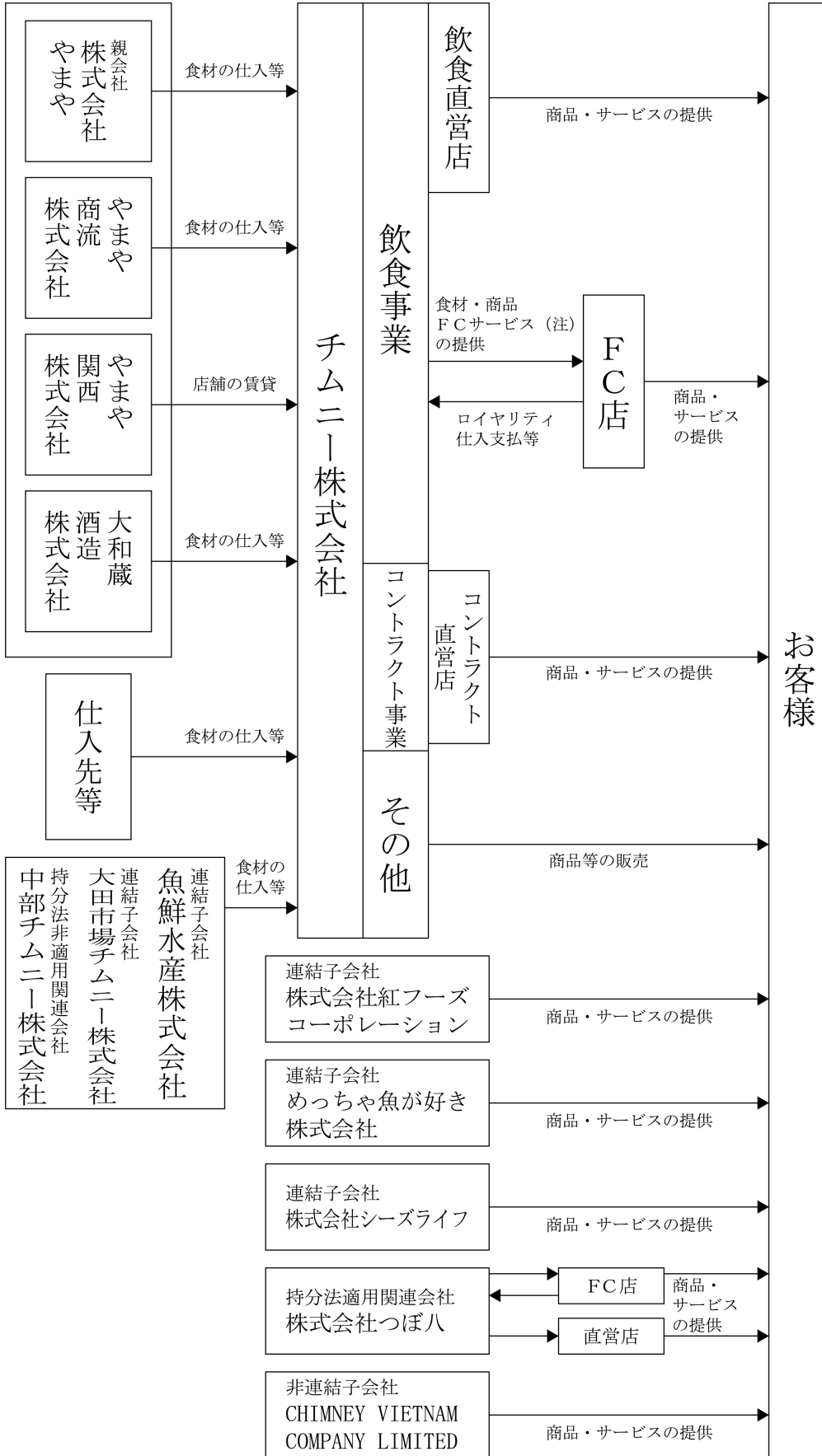
### ② 食材等販売部門

当社グループのフランチャイズ店舗、あるいは取引先、その他一般のお客様に、当社グループが仕入れた食材や商品を販売する部門収入であります。

### ③ その他

当社グループのフランチャイズ店舗との契約に基づくロイヤリティ収入や設備貸与の代金、新規フランチャイズ加盟時の加盟金や営業継承費相当としていただく加盟店からの収入、また、店舗の転貸等による収入等直営店部門、食材等販売部門に含まれない収入であります。

当社グループの事業系統図は次のとおりであります。



(注) FCサービスとは、主に店舗の経営に関する指導、ノウハウや情報の提供等であります。



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,193,349	3,434,142
売掛金	805,825	338,368
F C債権	468,559	449,328
商品	323,690	300,044
貯蔵品	23,632	26,011
その他	980,210	1,315,396
貸倒引当金	△186,539	△282,689
流動資産合計	9,608,729	5,580,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,298,415	15,019,004
減価償却累計額	△12,798,411	△12,741,537
建物及び構築物（純額）	4,500,004	2,277,466
船舶及び車両運搬具	3,405	3,690
減価償却累計額	△3,059	△3,609
船舶及び車両運搬具（純額）	346	81
リース資産	2,046,734	1,928,180
減価償却累計額	△1,612,228	△1,773,135
リース資産（純額）	434,506	155,045
建設仮勘定	5,000	8,397
その他	2,463,903	2,314,908
減価償却累計額	△2,193,514	△2,201,058
その他（純額）	270,388	113,849
有形固定資産合計	5,210,246	2,554,842
無形固定資産		
のれん	5,172,392	5,051,617
その他	27,800	105,819
無形固定資産合計	5,200,193	5,157,437
投資その他の資産		
投資有価証券	1,341,952	763,333
繰延税金資産	755,644	962,188
差入保証金	5,877,276	5,468,808
その他	157,713	51,896
貸倒引当金	△4,907	△8,393
投資その他の資産合計	8,127,679	7,237,834
固定資産合計	18,538,118	14,950,113
資産合計	28,146,848	20,530,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,882,268	865,477
F C 債務	411,302	175,418
1年内返済予定の長期借入金	459,984	312,408
設備関係未払金	60,543	1,440
リース債務	171,922	141,451
未払金	1,852,104	998,859
未払法人税等	469,966	185,780
賞与引当金	253,308	—
役員賞与引当金	6,304	—
店舗閉鎖損失引当金	—	206,905
資産除去債務	18,618	343,857
その他	739,219	625,739
流動負債合計	7,325,542	3,857,336
固定負債		
長期借入金	295,068	49,075
長期設備関係未払金	1,440	—
リース債務	271,413	166,954
退職給付に係る負債	199,055	231,195
関係会社事業損失引当金	—	20,000
資産除去債務	938,703	779,595
預り保証金	1,662,150	1,324,384
その他	57,753	94,688
固定負債合計	3,425,583	2,665,893
負債合計	10,751,125	6,523,230
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,772,621	5,772,621
資本剰余金	2,369,672	2,282,570
利益剰余金	9,595,117	6,341,959
自己株式	△365,131	△251,029
株主資本合計	17,372,280	14,146,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,805	△125,195
退職給付に係る調整累計額	566	△17,655
その他の包括利益累計額合計	19,371	△142,851
非支配株主持分	4,070	4,212
純資産合計	17,395,722	14,007,483
負債純資産合計	28,146,848	20,530,714

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	45,685,494	41,107,273
売上原価	14,950,366	13,649,585
売上総利益	30,735,128	27,457,687
販売費及び一般管理費	28,278,099	27,174,335
営業利益	2,457,028	283,352
営業外収益		
受取利息	4,331	2,964
受取配当金	12,355	12,485
持分法による投資利益	17,204	—
受取手数料	64,613	56,309
違約金収入	10,500	11,000
その他	34,859	61,097
営業外収益合計	143,864	143,856
営業外費用		
支払利息	6,232	2,152
貸倒引当金繰入額	—	3,500
持分法による投資損失	—	371,064
支払補償費	83,485	6,609
その他	6,021	7,237
営業外費用合計	95,739	390,564
経常利益	2,505,153	36,644
特別利益		
固定資産売却益	5,078	1,824
受取補償金	26,500	207,200
その他	—	3,000
特別利益合計	31,578	212,025
特別損失		
固定資産売却損	2,262	3,447
固定資産除却損	45,238	52,658
減損損失	288,327	2,571,716
関係会社出資金評価損	—	50,649
関係会社事業損失引当金繰入額	—	20,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	206,905
その他	9,567	12,160
特別損失合計	345,396	2,917,538
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	2,191,335	△2,668,868
法人税、住民税及び事業税	982,999	257,641
法人税等調整額	2,140	△114,634
法人税等合計	985,139	143,006
当期純利益又は当期純損失(△)	1,206,195	△2,811,875
非支配株主に帰属する当期純利益	291	141
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,205,904	△2,812,017

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,206,195	△2,811,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,218	△144,001
退職給付に係る調整額	△480	△18,221
その他の包括利益合計	△80,698	△162,222
包括利益	1,125,497	△2,974,098
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,125,205	△2,974,239
非支配株主に係る包括利益	291	141

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,772,621	2,369,672	8,830,077	△364,930	16,607,441
当期変動額					
剰余金の配当			△440,865		△440,865
親会社株主に帰属する当期純利益			1,205,904		1,205,904
自己株式の取得				△200	△200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	765,039	△200	764,839
当期末残高	5,772,621	2,369,672	9,595,117	△365,131	17,372,280

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	99,023	1,046	100,070	3,779	16,711,290
当期変動額					
剰余金の配当					△440,865
親会社株主に帰属する当期純利益					1,205,904
自己株式の取得					△200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△80,218	△480	△80,698	291	△80,407
当期変動額合計	△80,218	△480	△80,698	291	684,431
当期末残高	18,805	566	19,371	4,070	17,395,722

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,772,621	2,369,672	9,595,117	△365,131	17,372,280
当期変動額					
剰余金の配当			△441,140		△441,140
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,812,017		△2,812,017
自己株式の処分		△87,102		114,102	27,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△87,102	△3,253,157	114,102	△3,226,157
当期末残高	5,772,621	2,282,570	6,341,959	△251,029	14,146,122

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,805	566	19,371	4,070	17,395,722
当期変動額					
剰余金の配当					△441,140
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△2,812,017
自己株式の処分					27,000
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△144,001	△18,221	△162,222	141	△162,081
当期変動額合計	△144,001	△18,221	△162,222	141	△3,388,238
当期末残高	△125,195	△17,655	△142,851	4,212	14,007,483

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,191,335	△2,668,868
減価償却費	1,098,297	972,651
減損損失	288,327	2,571,716
のれん償却額	495,375	504,982
長期前払費用償却額	43,039	43,440
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34,597	99,488
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,690	△253,308
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,630	△6,304
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	—	206,905
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	—	20,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,074	13,918
受取利息及び受取配当金	△16,686	△15,449
支払利息	6,232	2,152
持分法による投資損益(△は益)	△17,204	371,064
固定資産売却損益(△は益)	△2,816	1,622
固定資産除却損	45,238	52,658
受取補償金	△26,500	△207,200
売上債権の増減額(△は増加)	△104,325	481,456
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,179	29,043
F C債権の増減額(△は増加)	△46,168	19,231
仕入債務の増減額(△は減少)	△149,399	△2,050,793
F C債務の増減額(△は減少)	△76,707	△235,883
未払金の増減額(△は減少)	△110,094	△894,656
その他	104,318	△651,131
小計	3,744,433	△1,593,263
利息及び配当金の受取額	16,686	15,449
補償金の受取額	26,500	194,530
利息の支払額	△6,206	△2,130
法人税等の支払額	△1,546,192	△399,572
リース解約金の支払額	△2,459	△1,973
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,232,761	△1,786,960
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,082,835	△515,319
固定資産の売却による収入	14,972	26,550
固定資産の除却による支出	△38,833	△109,887
関係会社株式の取得による支出	△439,985	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△426,327
関係会社出資金の払込による支出	△50,649	—
差入保証金の差入による支出	△133,443	△92,845
差入保証金の回収による収入	220,232	267,873
事業譲受による支出	△7,000	—
その他	△27,344	△1,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,544,886	△851,002



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△459,984	△465,764
自己株式の処分による収入	—	27,000
自己株式の取得による支出	△200	—
配当金の支払額	△440,967	△441,229
割賦債務の返済による支出	△255,098	△60,543
リース債務の返済による支出	△218,508	△180,708
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,374,759	△1,121,244
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△686,884	△3,759,207
現金及び現金同等物の期首残高	7,880,234	7,193,349
現金及び現金同等物の期末残高	7,193,349	3,434,142

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大における会計上の見積りの仮定)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大防止への社会的な要請を踏まえ、直営店及びフランチャイズ店において、臨時休業や営業時間の短縮等を実施してまいりました。緊急事態宣言の全面解除と各自治体による営業自粛の緩和後は、順次、店舗の営業を再開しております。お客様や従業員の安全を第一とし、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、営業を続けておりますが、売上高が新型コロナウイルス感染症の広がり前の水準に戻るには、1年程度を要するものと予測しております。当社グループは、固定資産の減損会計及び税効果会計に関する会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び業績の回復について、上述の仮定のもとに将来キャッシュ・フローの算定及び税効果のスケジューリングを行っております。

これに伴い、当連結会計年度において固定資産に係る減損損失を2,571百万円計上し、繰延税金資産が621百万円減少しております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用関連会社である株式会社つば八は、2019年9月18日付で、直営店運営事業に関する権利義務を、吸収分割によりその子会社であるつば八酒類販売株式会社に承継いたしました。

これに伴い、第2四半期連結会計期間よりつば八酒類販売株式会社を持分法適用の範囲に含めております。

また、第3四半期連結会計期間において、株式取得により株式会社シーズライフを子会社化したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	907円32銭	728円50銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	62円91銭	△146円44銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	62円55銭	—

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	1,205,904	△2,812,017
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	1,205,904	△2,812,017
普通株式の期中平均株式数(株)	19,168,038	19,201,912
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	109,235	—
(うち新株予約権)(株)	(109,235)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	17,395,722	14,007,483
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,070	4,212
(うち非支配株主持分(千円))	(4,070)	(4,212)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,391,651	14,003,271
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	19,168,010	19,222,010

## (重要な後発事象)

## (当座貸越契約の締結について)

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う売上高の減少による資金繰り悪化リスクに対し、機動的な対応を可能とするため、次の内容による総額110億円の当座貸越契約の締結を決議し、締結いたしました。

## (契約内容)

(1) 契約先	㈱みずほ銀行	㈱三菱UFJ銀行	㈱りそな銀行	㈱三井住友銀行
(2) 当座貸越極度額	40億円	42億円	14億円(※)	14億円
(3) 契約締結年月	2020年5月	2020年5月	2020年5月	2020年5月
(4) 契約期限	2021年3月	2021年5月	※	2021年5月
(5) 利率	基準金利＋スプレッド			
(6) 担保等の有無	無担保、無保証			

既存の当座貸越契約40億円を含め、総額150億円の当座貸越契約となります。

※当初契約（2017年4月契約、2017年8月期限 1年毎自動更新）の限度額増額分であります。

## (資金の借入)

当社は、当座貸越契約に基づき、次のとおり資金の借入を実行しております。

(1) 借入先	㈱みずほ銀行	㈱りそな銀行
(2) 借入金額	30億円	10億円
(3) 利率	基準金利＋スプレッド	
(4) 借入実行日	2020年4月30日	
(5) 担保等の有無	無担保、無保証	

## 5. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,941,643	3,149,248
売掛金	798,472	321,093
F C債権	468,559	449,328
商品	316,809	284,473
貯蔵品	23,618	25,887
前払費用	466,577	463,262
その他	488,019	829,262
貸倒引当金	△186,539	△282,689
流動資産合計	9,317,160	5,239,866
固定資産		
有形固定資産		
建物	17,000,922	14,724,198
減価償却累計額	△12,614,799	△12,532,921
建物（純額）	4,386,123	2,191,277
構築物	6,320	5,363
減価償却累計額	△1,617	△1,769
構築物（純額）	4,703	3,593
車両運搬具	3,405	3,690
減価償却累計額	△3,059	△3,609
車両運搬具（純額）	346	81
工具、器具及び備品	2,379,765	2,222,601
減価償却累計額	△2,126,420	△2,120,643
工具、器具及び備品（純額）	253,344	101,958
リース資産	2,046,734	1,924,947
減価償却累計額	△1,612,228	△1,772,633
リース資産（純額）	434,506	152,314
建設仮勘定	5,000	8,397
有形固定資産合計	5,084,024	2,457,623
無形固定資産		
のれん	5,107,797	4,549,734
ソフトウェア	22,406	101,768
リース資産	720	—
その他	4,674	4,050
無形固定資産合計	5,135,598	4,655,554

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	882,312	674,757
関係会社株式	852,217	1,001,590
出資金	406	406
関係会社出資金	50,649	0
従業員に対する長期貸付金	2,256	648
破産更生債権等	4,858	4,858
長期前払費用	91,120	29,896
繰延税金資産	741,108	921,072
差入保証金	5,673,119	5,257,836
その他	685	976
貸倒引当金	△4,907	△8,393
投資その他の資産合計	8,293,826	7,883,649
固定資産合計	18,513,449	14,996,826
資産合計	27,830,609	20,236,693
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	2,823,422	802,461
F C 債務	411,302	175,418
1年内返済予定の長期借入金	459,984	295,068
設備関係未払金	51,421	—
リース債務	171,922	140,639
未払金	1,796,767	953,944
未払費用	245,588	201,978
未払法人税等	461,690	182,257
前受金	23,185	8,554
預り金	93,029	97,537
前受収益	41,671	14,716
賞与引当金	239,388	—
役員賞与引当金	6,304	—
店舗閉鎖損失引当金	—	206,905
資産除去債務	18,618	343,857
その他	300,632	229,040
流動負債合計	7,144,929	3,652,380
<b>固定負債</b>		
長期借入金	295,068	—
リース債務	271,413	163,969
退職給付引当金	199,871	205,748
関係会社事業損失引当金	—	20,000
資産除去債務	919,751	751,003
預り保証金	1,662,150	1,324,406
その他	57,637	80,097
固定負債合計	3,405,892	2,545,225
負債合計	10,550,821	6,197,605

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,772,621	5,772,621
資本剰余金		
資本準備金	772,621	772,621
その他資本剰余金	1,597,050	1,509,948
資本剰余金合計	2,369,672	2,282,570
利益剰余金		
利益準備金	269,063	313,177
繰越利益剰余金		
繰越利益剰余金	9,214,756	6,046,942
利益剰余金合計	9,483,820	6,360,120
自己株式	△365,131	△251,029
株主資本合計	17,260,982	14,164,283
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,805	△125,195
評価・換算差額等合計	18,805	△125,195
純資産合計	17,279,788	14,039,087
負債純資産合計	27,830,609	20,236,693

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>売上高</b>		
直営店売上高	36,308,917	32,340,902
食材供給売上高	5,650,127	5,126,183
その他の売上高	2,021,521	1,815,376
<b>売上高合計</b>	<b>43,980,567</b>	<b>39,282,463</b>
<b>売上原価</b>		
<b>直営店売上原価</b>		
商品期首たな卸高	201,985	216,350
当期商品仕入高	9,505,108	8,495,539
<b>合計</b>	<b>9,707,093</b>	<b>8,711,890</b>
他勘定振替高	871	940
商品期末たな卸高	216,350	197,089
<b>直営店売上原価</b>	<b>9,489,871</b>	<b>8,513,861</b>
<b>食材供給売上原価</b>		
商品期首たな卸高	104,628	100,459
当期商品仕入高	4,704,757	4,321,422
<b>合計</b>	<b>4,809,386</b>	<b>4,421,881</b>
商品期末たな卸高	100,459	87,384
<b>食材供給売上原価</b>	<b>4,708,927</b>	<b>4,334,496</b>
<b>その他の原価</b>		
その他の原価	236,393	235,615
<b>売上原価合計</b>	<b>14,435,191</b>	<b>13,083,973</b>
<b>売上総利益</b>	<b>29,545,375</b>	<b>26,198,489</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		
給料及び手当	3,990,772	4,028,073
雑給	6,831,464	6,412,941
貸倒引当金繰入額	37,014	96,136
賞与引当金繰入額	239,388	—
役員賞与引当金繰入額	6,304	—
退職給付費用	31,151	31,765
減価償却費	895,981	780,104
のれん償却額	479,087	478,386
賃借料	5,003,109	4,859,774
その他	9,606,246	9,196,035
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>27,120,520</b>	<b>25,883,217</b>
<b>営業利益</b>	<b>2,424,854</b>	<b>315,272</b>



(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業外収益</b>		
受取利息	4,331	2,961
受取配当金	12,355	12,485
受取手数料	64,613	56,309
違約金収入	10,500	11,000
業務受託料	20,224	25,369
その他	26,783	43,598
営業外収益合計	138,807	151,722
<b>営業外費用</b>		
支払利息	5,967	1,713
支払補償費	83,485	5,593
貸倒引当金繰入額	—	3,500
その他	5,067	6,575
営業外費用合計	94,520	17,382
<b>経常利益</b>	<b>2,469,142</b>	<b>449,612</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	5,078	150
受取補償金	—	180,700
その他	—	3,000
特別利益合計	5,078	183,850
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	2,262	3,205
固定資産除却損	43,300	47,239
減損損失	280,946	2,490,732
関係会社株式評価損	—	353,860
関係会社出資金評価損	—	50,649
関係会社事業損失引当金繰入額	—	20,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	206,905
その他	9,567	12,160
特別損失合計	336,077	3,184,752
<b>税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)</b>	<b>2,138,143</b>	<b>△2,551,290</b>
法人税、住民税及び事業税	965,290	247,679
法人税等調整額	11,268	△116,410
法人税等合計	976,558	131,269
<b>当期純利益又は当期純損失 (△)</b>	<b>1,161,585</b>	<b>△2,682,559</b>

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	5,772,621	772,621	1,597,050	2,369,672	224,977	8,538,123	8,763,100
当期変動額							
剰余金の配当					44,086	△484,951	△440,865
当期純利益						1,161,585	1,161,585
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	44,086	676,633	720,719
当期末残高	5,772,621	772,621	1,597,050	2,369,672	269,063	9,214,756	9,483,820

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△364,930	16,540,463	99,023	99,023	16,639,487
当期変動額					
剰余金の配当		△440,865			△440,865
当期純利益		1,161,585			1,161,585
自己株式の取得	△200	△200			△200
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△80,218	△80,218	△80,218
当期変動額合計	△200	720,519	△80,218	△80,218	640,301
当期末残高	△365,131	17,260,982	18,805	18,805	17,279,788

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	5,772,621	772,621	1,597,050	2,369,672	269,063	9,214,756	9,483,820
当期変動額							
剰余金の配当					44,114	△485,254	△441,140
当期純損失(△)						△2,682,559	△2,682,559
自己株式の処分			△87,102	△87,102			
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	△87,102	△87,102	44,114	△3,167,813	△3,123,699
当期末残高	5,772,621	772,621	1,509,948	2,282,570	313,177	6,046,942	6,360,120

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△365,131	17,260,982	18,805	18,805	17,279,788
当期変動額					
剰余金の配当		△441,140			△441,140
当期純損失(△)		△2,682,559			△2,682,559
自己株式の処分	114,102	27,000			27,000
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△144,001	△144,001	△144,001
当期変動額合計	114,102	△3,096,699	△144,001	△144,001	△3,240,700
当期末残高	△251,029	14,164,283	△125,195	△125,195	14,039,087

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大における会計上の見積りの仮定)

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への社会的な要請を踏まえ、直営店及びフランチャイズ店において、臨時休業や営業時間の短縮等を実施してまいりました。緊急事態宣言の全面解除と各自治体による営業自粛の緩和後は、順次、店舗の営業を再開しております。お客様や従業員の安全を第一とし、衛生管理や感染拡大防止に取り組みながら、営業を続けておりますが、売上高が新型コロナウイルス感染症の広がり前の水準に戻るには、1年程度を要するものと予測しております。当社は、固定資産の減損会計及び税効果会計に関する会計上の見積りにおいて、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び業績の回復について、上述の仮定のもとに将来キャッシュ・フローの算定及び税効果のスケジューリングを行っております。

これに伴い、当事業年度において固定資産に係る減損損失を2,490百万円計上し、繰延税金資産が593百万円減少しております。

(重要な後発事象)

(当座貸越契約の締結について)

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う売上高の減少による資金繰り悪化リスクに対し、機動的な対応を可能とするため、次の内容による総額110億円の当座貸越契約の締結を決議し、締結いたしました。

(契約内容)

(1) 契約先	㈱みずほ銀行	㈱三菱UFJ銀行	㈱りそな銀行	㈱三井住友銀行
(2) 当座貸越極度額	40億円	42億円	14億円(※)	14億円
(3) 契約締結年月	2020年5月	2020年5月	2020年5月	2020年5月
(4) 契約期限	2021年3月	2021年5月	※	2021年5月
(5) 利率	基準金利＋スプレッド			
(6) 担保等の有無	無担保、無保証			

既存の当座貸越契約40億円を含め、総額150億円の当座貸越契約となります。

※当初契約(2017年4月契約、2017年8月期限 1年毎自動更新)の限度額増額分であります。

(資金の借入)

当社は、当座貸越契約に基づき、次のとおり資金の借入を実行しております。

(1) 借入先	㈱みずほ銀行	㈱りそな銀行
(2) 借入金額	30億円	10億円
(3) 利率	基準金利＋スプレッド	
(4) 借入実行日	2020年4月30日	
(5) 担保等の有無	無担保、無保証	

## 6. その他

## (1) 仕入及び販売の状況

## ① 仕入実績

当連結会計年度における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
飲食事業	12,931,224	90.7
コントラクト事業	687,879	98.7
合計	13,619,103	91.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
飲食事業	39,118,003	89.7
コントラクト事業	1,989,270	95.6
合計	41,107,273	90.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

飲食事業を主要な部門ごとに分けると以下のとおりになります。

飲食事業	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
直営店部門	32,214,983	89.6
食材等販売部門	5,087,723	90.1
その他	1,815,296	89.8
合計	39,118,003	89.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. その他の主な内容としては、ロイヤリティ収入、設備貸与収入等があります。

飲食事業におけるフランチャイズ店の店舗における売上は以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
フランチャイズ店舗の売上	19,662,795	87.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。